

観光地域づくりに関する住民意識調査 報告書

令和5年3月

一般社団法人東紀州地域振興公社

1 調査概要

(1) 調査目的

東紀州地域にお住まいの方々の観光地域づくりに対する意識などを把握し、今後の観光施策に活かすため。

(2) 調査方法

東紀州地域 5 市町の広報誌 12 月号への当アンケート QR コード掲載等により実施。

(3) 調査機関

令和 4 年 12 月 1 日（木）から 12 月 30 日（金）まで

(4) 有効回収数

101 件 （令和 3 年度：123 件）

(5) 調査項目

- 属性（性別・年齢・お住まい）
- 東紀州地域は魅力的な観光地であると思うか
- 観光客と接する機会はあるか
- 東紀州地域を訪れる観光客に対する印象【日本人観光客・外国人観光客】
- 東紀州地域の観光地域づくりに対する印象
- 東紀州地域の観光地域づくりの位置付け
- 観光地域づくりに関わりたいと思うか
- 東紀州地域の観光地域づくりに対して、今後どのような効果・課題があると思うか
- 観光地域づくりに対する意見

(6) 調査主体

一般社団法人 東紀州地域振興公社

凡例

- SA…Single Answer 単一回答
- MA…Multiple Answer 複数回答
- LA…Limited Answer 回答数の制限付き複数回答

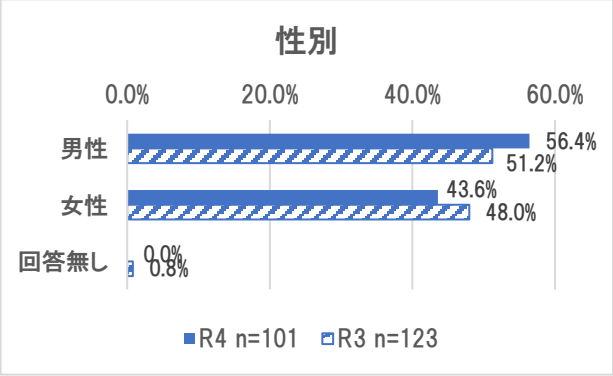
2 調査結果

(1)属性

- ・性別は、令和3年度と比べ「男性」の割合が増加した。〈図表1〉
- ・年齢は、令和3年度と比べ「20歳代」「50歳代」の割合が増加し「40歳代」が減少した。〈図表2〉
- ・居住地は、「熊野市」が38.6%と昨年度より13.4%減少したが、最も回答数が多い。次いで「尾鷲市」が27.7%と多く、昨年度より2.5%増加した。〈図表3〉

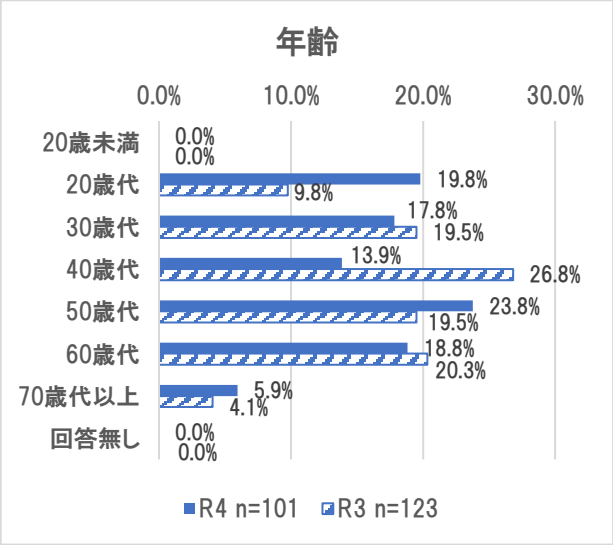
性別【SA】 〈図表1〉

【件（％）】			
		令和4年度	令和3年度
性別	全体	101（100.0）	123（100.0）
	男性	57（56.4）	63（51.2）
	女性	44（43.6）	59（48.0）
	その他	-	-
	回答無し	-	1（0.8）



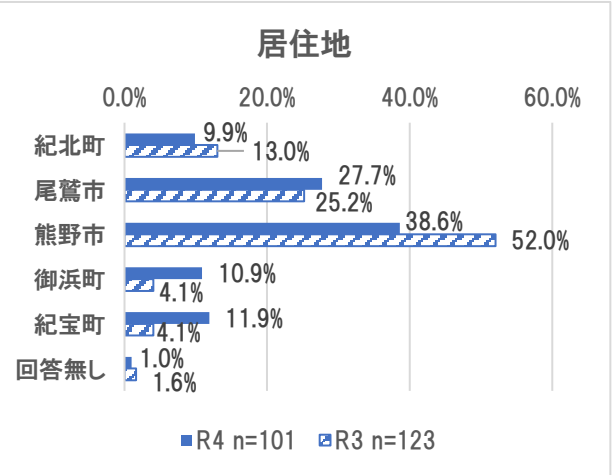
年齢【SA】 〈図表2〉

【件（％）】			
		令和4年度	令和3年度
年齢	全体	101（100.0）	123（100.0）
	20歳未満	-	-
	20歳代	20（19.8）	12（9.8）
	30歳代	18（17.8）	24（19.5）
	40歳代	14（13.9）	33（26.8）
	50歳代	24（23.8）	24（19.5）
	60歳代	19（18.8）	25（20.3）
	70歳代以上	6（5.9）	5（4.1）
	回答無し	-	-



居住地【SA】 〈図表3〉

【件（％）】			
		令和4年度	令和3年度
居住地	全体	101（100.0）	123（100.0）
	紀北町	10（9.9）	16（13.0）
	尾鷲市	28（27.7）	31（25.2）
	熊野市	39（38.6）	64（52.0）
	御浜町	11（10.9）	5（4.1）
	紀宝町	12（11.9）	5（4.1）
	回答無し	1（1.0）	2（1.6）

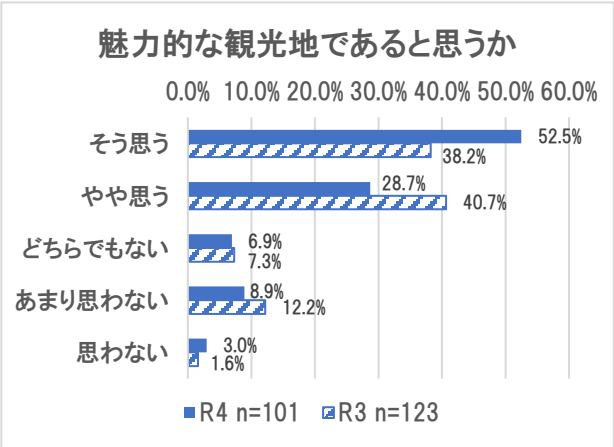


(2) 東紀州地域は魅力的な観光地であるか / 東紀州地域を訪れる観光客と接する機会はあるか

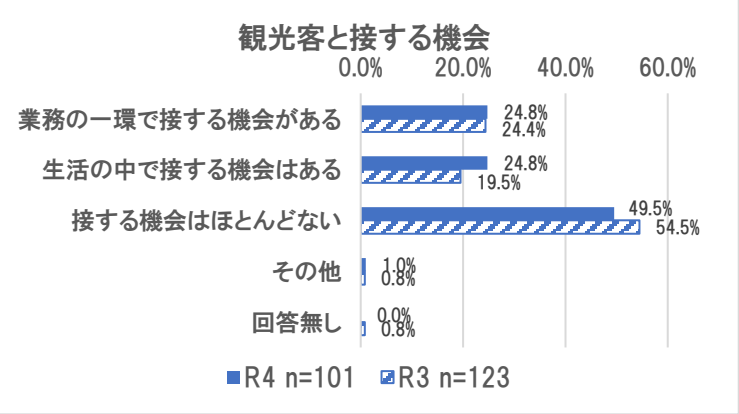
- ・東紀州地域は魅力的な観光地であるかについて、「そう思う」「やや思う」といったポジティブな回答が81.2%あり、昨年度より2.3%増加した。また、「あまり思わない」「思わない」といったネガティブな回答が11.9%と、昨年度より1.9%減少した。〈図表4〉
- ・観光客と接する機会については、「業務の一環で接する機会がある」「生活の中で接する機会がある」と「接する機会はほとんどない」の割合が同数であったが、昨年と比較し「生活の中で接する機会がある」との回答割合が5.3%増加した。〈図表5〉
- ・「生活の中で接する機会がある」と回答した方は、「魅力的な観光地であると思うか」について「そう思う」との回答割合が72%と最も高く、「接する機会有ほとんどない」と回答した方は「あまり思わない」「思わない」と回答する割合が令和3年度と同様に高い。〈図表6〉

魅力的な観光地であると思うか【SA】 〈図表4〉

		【件（％）】	
魅力的な観光地であると思うか	全体	令和4年度	令和3年度
	そう思う	53 (52.5)	47 (38.2)
	やや思う	29 (28.7)	50 (40.7)
	どちらでもない	7 (6.9)	9 (7.3)
	あまり思わない	9 (8.9)	15 (12.2)
	思わない	3 (3.0)	2 (1.6)
	回答無し	-	-



観光客と接する機会【SA】 〈図表5〉



魅力的な観光地であると思うか【SA】 × 観光客と接する機会【SA】 〈図表6〉

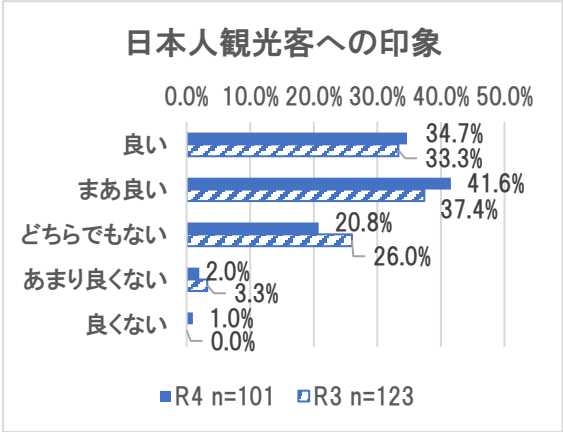
			【件（％）】					
			魅力的な観光地であると思うか					
			全体	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
観光客と接する機会	令和4年度	全体	101 (100.0)	53 (52.5)	29 (28.7)	7 (6.9)	9 (8.9)	3 (3.0)
		業務の一環で接する機会がある	25 (100.0)	14 (56.0)	8 (32.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	-
		生活の中で接する機会がある	25 (100.0)	18 (72.0)	6 (24.0)	1 (4.0)	-	-
		接する機会はほとんどない	50 (100.0)	20 (40.0)	15 (30.0)	4 (8.0)	8 (16.0)	3 (6.0)
	令和3年度	その他	1 (100.0)	1 (100.0)	-	-	-	-
		全体	123 (100.0)	47 (38.2)	50 (40.7)	9 (7.3)	15 (12.2)	2 (1.6)
		業務の一環で接する機会がある	30 (100.0)	10 (33.3)	17 (56.7)	1 (3.3)	1 (3.3)	1 (3.3)
観光客と接する機会	令和3年度	生活の中で接する機会がある	24 (100.0)	13 (54.2)	7 (29.2)	1 (4.2)	3 (12.5)	-
		接する機会はほとんどない	67 (100.0)	24 (35.8)	25 (37.3)	6 (9.0)	11 (16.4)	1 (1.5)
		その他	1 (100.0)	-	1 (100.0)	-	-	-
		回答無し	1 (100.0)	-	-	1 (100.0)	-	-

(3) 東紀州地域を訪れている観光客(国内外それぞれ)に対しての印象

- ・日本人観光客に対する印象は、ポジティブな回答が多く、昨年度と比べ 5.6 ㊦増加した。〈図表 7〉
- ・外国人観光客に対する印象は、日本人観光客と比較し、ポジティブな回答が 14.9 ㊦低いが、昨年度と比較すると、ポジティブな回答が 2.9 ㊦増加している。〈図表 8〉

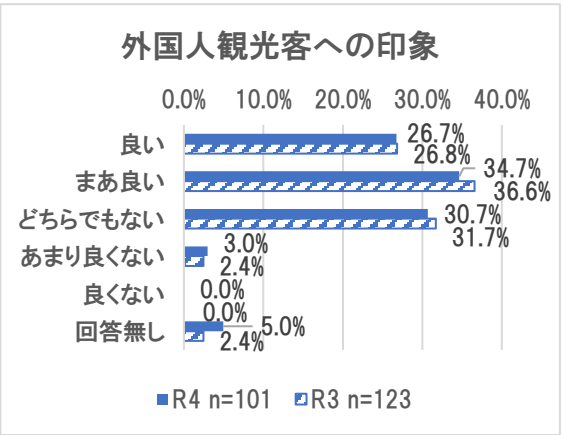
日本人観光客への印象【SA】 〈図表 7〉

		【件（％）】	
		令和 4 年度	令和 3 年度
日本人観光客への印象	全体	101 (100.0)	123 (100.0)
	良い	35 (34.7)	41 (33.3)
	まあ良い	42 (41.6)	46 (37.4)
	どちらでもない	21 (20.8)	32 (26.0)
	あまり良くない	2 (2.0)	4 (3.3)
	良くない	1 (1.0)	-



外国人観光客への印象【SA】 〈図表 8〉

		【件（％）】	
		令和 4 年度	令和 3 年度
外国人観光客への印象	全体	101 (100.0)	123 (100.0)
	良い	27 (26.7)	33 (26.8)
	まあ良い	35 (34.7)	45 (31.7)
	どちらでもない	31 (30.7)	39 (31.7)
	あまり良くない	3 (3.0)	3 (2.4)
	良くない	-	-
	回答無し	5 (5.0)	3 (2.4)

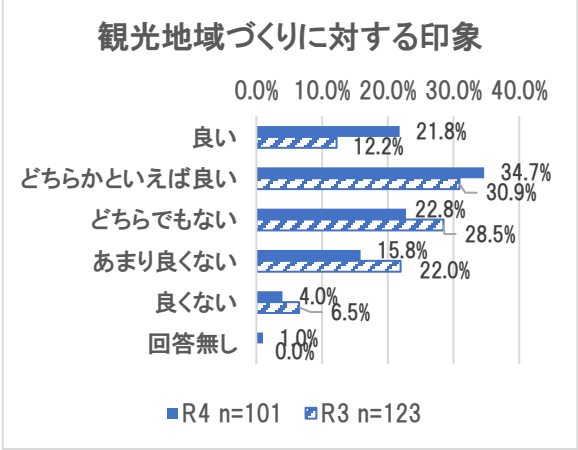


(4) 東紀州地域の観光地域づくりについての印象

- ・観光地域づくりへの印象は、「良い」「どちらかといえば良い」との回答が 56.5%に対し「あまり良くない」「良くない」の回答が 19.8%となっており、昨年度より、ポジティブな回答が 13.4 ポイント増加した。〈図表 9〉
- ・市町別では、居住地が熊野市の方は「良い」「どちらかといえば良い」との回答が、昨年度 43.8%であったが、今年度は、64.1%と大幅に増加している。〈図表 10〉
- ・「業務の一環」「生活の中」で接する機会がある方は、ポジティブな回答が 64.0%であるが、「接する機会がほとんどない」方は、48.0%と低い。〈図表 11〉

観光地域づくりに対する印象【SA】 〈図表 9〉

		【件（％）】	
		令和 4 年度	令和 3 年度
観光地域づくりに対する印象	全体	101 (100.0)	123 (100.0)
	良い	22 (21.8)	15 (12.2)
	どちらかといえば良い	35 (34.7)	38 (30.9)
	どちらでもない	23 (22.8)	35 (28.5)
	あまり良くない	16 (15.8)	27 (22.0)
	良くない	4 (4.0)	8 (6.5)
	回答無し	1 (1.0)	-



観光地域づくりに対する印象【SA】 × 居住地【SA】 〈図表 10〉

			【件（％）】						
			観光地域づくりに対する印象						
			全体	良い	どちらかとい えば良い	どちらでもな い	あまり良くな い	良くない	回答無し
居住地	令和 4 年度	全体	101 (100.0)	22 (21.8)	35 (34.7)	23 (22.8)	16 (15.8)	4 (4.0)	1 (1.0)
		紀北町	10 (100.0)	2 (20.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	-
		尾鷲市	28 (100.0)	4 (14.3)	11 (39.3)	8 (28.6)	4 (14.3)	1 (3.6)	-
		熊野市	39 (100.0)	10 (25.6)	15 (38.5)	9 (23.1)	4 (10.3)	-	1 (2.6)
		御浜町	11 (100.0)	4 (36.4)	1 (9.1)	2 (18.2)	3 (27.3)	1 (9.1)	-
		紀宝町	12 (100.0)	2 (16.7)	5 (41.7)	3 (25.0)	1 (8.3)	1 (8.3)	-
		回答無し	1 (100.0)	-	-	-	1 (100.0)	-	-
	令和 3 年度	全体	123 (100.0)	15 (12.2)	38 (30.9)	35 (28.5)	27 (22.0)	8 (6.5)	-
		紀北町	16 (100.0)	4 (25.0)	6 (37.5)	5 (31.3)	-	-	1 (6.3)
		尾鷲市	31 (100.0)	1 (3.2)	10 (32.3)	7 (22.6)	9 (29.0)	4 (12.9)	-
		熊野市	64 (100.0)	8 (12.5)	20 (31.3)	18 (28.1)	15 (23.4)	3 (4.7)	-
		御浜町	5 (100.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	-	-	-
		紀宝町	5 (100.0)	2 (40.0)	-	2 (40.0)	1 (20.0)	-	-
		回答無し	2 (100.0)	1 (50.0)	-	1 (50.0)	-	-	-

観光地域づくりに対する印象【SA】 × 観光客と接する機会【SA】 〈図表 11〉

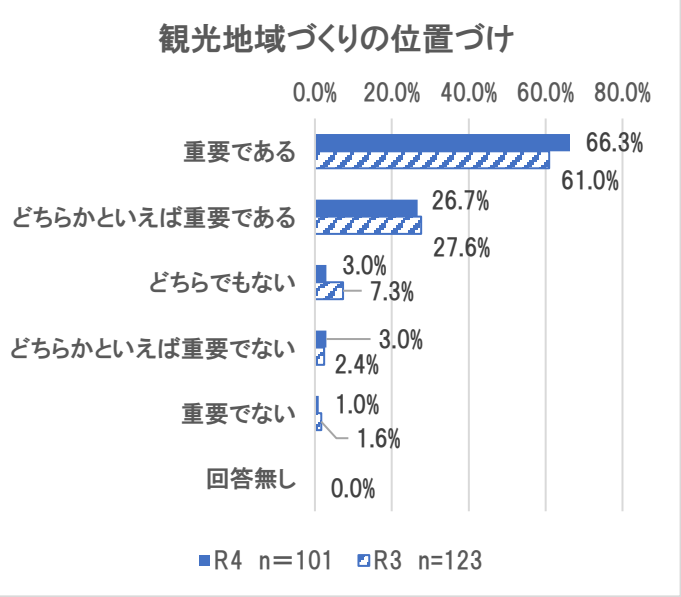
			【件（％）】						
			観光地域づくりに対する印象						
			全体	良い	どちらかとい えば良い	どちらでもな い	あまり良くな い	良くない	回答無し
観光客と接する機会	令和 4 年度	全体	101 (100.0)	22 (21.8)	35 (34.7)	23 (22.8)	16 (15.8)	4 (4.0)	1 (1.0)
		業務の一環で接する機会がある	25 (100.0)	5 (20.0)	11 (44.0)	4 (16.0)	4 (16.0)	1 (4.0)	-
		生活の中で接する機会がある	25 (100.0)	7 (28.0)	9 (36.0)	5 (20.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	-
		接する機会はほとんどない	50 (100.0)	10 (20.0)	14 (28.0)	14 (28.0)	10 (20.0)	1 (2.0)	1 (2.0)
		その他	1 (100.0)	-	1 (100.0)	-	-	-	-
	令和 3 年度	全体	123 (100.0)	15 (12.2)	38 (30.9)	35 (28.5)	27 (22.0)	8 (6.5)	-
		業務の一環で接する機会がある	30 (100.0)	4 (13.3)	11 (36.7)	6 (20.0)	6 (20.0)	3 (10.0)	-
		生活の中で接する機会がある	24 (100.0)	3 (12.5)	8 (33.3)	8 (33.3)	5 (20.8)	-	-
		接する機会はほとんどない	67 (100.0)	8 (11.9)	19 (28.4)	20 (29.9)	15 (22.4)	5 (7.5)	-
		その他	1 (100.0)	-	-	1 (100.0)	-	-	-
		回答無し	1 (100.0)	-	-	-	1 (100.0)	-	-

(5) 東紀州地域にとって観光地域づくりはどのような位置づけか

- ・観光地域づくりの位置づけについて、「重要である」「どちらかといえば重要である」回答が 93.0%であり、「あまり重要でない」「重要でない」との回答は 4.0%と少ないことから、地域全体として観光地域づくりが地域にとって重要な役割を果たすと考ええる住民の方が多いことが分かる。(図表 12)
- ・「重要である」との回答割合は、「業務の一環で接する機会がある」方が 76.0%、「生活の中で接する機会がある」方が 72.0%に対し、「接する機会がほとんどない」方は 60.0%と 1 割以上低い。(図表 13)

観光地域づくりの位置づけ【SA】 (図表 12)

		【件 (%)】	
観光地域づくりの位置づけ	全体	令和 4 年度	令和 3 年度
	重要である	67 (66.3)	75 (61.0)
	どちらかといえば重要である	27 (26.7)	34 (27.6)
	どちらでもない	3 (3.0)	9 (7.3)
	どちらかといえば重要でない	3 (3.0)	3 (2.4)
	重要でない	1 (1.0)	2 (1.6)
	回答無し	-	-



観光地域づくりの位置づけ【SA】 × 観光客と接する機会【SA】 (図表 13)

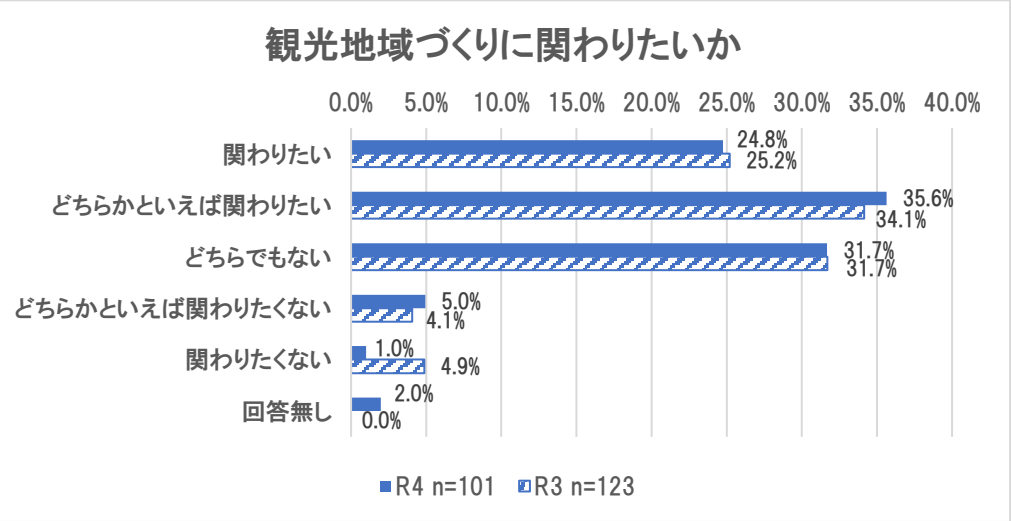
			【件 (%)】					
			観光地域づくりの位置づけ					
			全体	重要である	どちらかといえば重要である	どちらでもない	どちらかといえば重要でない	重要でない
観光客と接する機会	令和 4 年度	全体	101(100.0)	67(66.3)	27(26.7)	3(3.0)	3(3.0)	1(1.0)
		業務の一環で接する機会がある	25(100.0)	19(76.0)	5(20.0)	-	-	1(4.0)
		生活の中で接する機会がある	25(100.0)	18(72.0)	7(28.0)	-	-	-
		接する機会がほとんどない	50(100.0)	30(60.0)	14(28.0)	3(6.0)	3(6.0)	-
		その他	1(100.0)	-	1(100.0)	-	-	-
	令和 3 年度	全体	123(100.0)	75(61.0)	34(27.6)	9(7.3)	3(2.4)	2(1.6)
		業務の一環で接する機会がある	30(100.0)	18(60.0)	11(36.7)	1(3.3)	-	-
		生活の中で接する機会がある	24(100.0)	16(66.7)	7(29.2)	1(4.2)	-	-
		接する機会がほとんどない	67(100.0)	39(58.2)	16(23.9)	7(10.4)	3(4.5)	2(3.0)
		その他	1(100.0)	1(100.0)	-	-	-	-
		回答無し	1(100.0)	1(100.0)	-	-	-	-

(6) あなたは観光地域づくりについて関わりたいか

- ・観光地域づくりに関わりたいかについて、「関わりたい」「どちらかといえば関わりたい」との回答は60.4%あり、昨年度の59.3%より1.1%増加した。〈図表14〉
- ・観光客と接する機会別での、「関わりたい」「どちらかといえば関わりたい」との回答比率は、「生活の中で接する機会がある」方が最も高く68.0%で、「接する機会がほとんどない」方の54.0%より14%高い。〈図表15〉

観光地域づくりに関わりたいか【SA】 〈図表14〉

		【件（％）】	
		令和4年度	令和3年度
観光地域づくりに関わりたいか	全体	101（100.0）	123（100.0）
	関わりたい	25（24.8）	31（25.2）
	どちらかといえば関わりたい	36（35.6）	42（34.1）
	どちらでもない	32（31.7）	39（31.7）
	どちらかといえば関わりたくない	5（5.0）	5（4.1）
	関わりたくない	1（1.0）	6（4.9）
回答無し		2（2.0）	-



観光地域づくりに関わりたいか【SA】 × 観光客と接する機会【SA】 〈図表15〉

			【件（％）】						
			地域づくりに関わりたいか						
			全体	関わりたい	どちらかとい えば関わり たい	どちらでも ない	どちらかとい えば関わり たくない	関わりたいく ない	回答無し
観光客と接する機会	令和4年度	全体	101	25 (24.8)	36 (35.6)	32 (31.7)	5 (5.0)	1 (1.0)	2 (2.0)
		業務の一環で接する機会がある	25 (100.0)	11 (44.0)	5 (20.0)	7 (28.0)	1 (4.0)	-	1 (4.0)
		生活の中で接する機会がある	25 (100.0)	7 (28.0)	10 (40.0)	7 (28.0)	1 (4.0)	-	-
		接する機会はほとんどない	50 (100.0)	6 (12.0)	21 (42.0)	18 (36.0)	3 (6.0)	1 (2.0)	1 (2.0)
		その他	1 (100.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	-
観光客と接する機会	令和3年度	全体	123	31 (25.2)	42 (34.1)	39 (31.7)	5 (4.1)	6 (4.9)	-
		業務の一環で接する機会がある	30 (100.0)	12 (40.0)	7 (23.3)	9 (30.0)	2 (6.7)	-	-
		生活の中で接する機会がある	24 (100.0)	9 (37.5)	9 (37.5)	6 (25.0)	-	-	-
		接する機会はほとんどない	67 (100.0)	10 (14.9)	24 (35.8)	24 (35.8)	3 (4.5)	6 (9.0)	-
		その他	1 (100.0)	-	1 (100.0)	-	-	-	-
	回答無し	1 (100.0)	-	1 (100.0)	-	-	-	-	

(7) 東紀州地域の観光地域づくりに対して、今後の効果・課題

- ・観光地域づくりに対しての今後の効果・課題について、ポジティブな回答が 262 件、ネガティブな回答が 35 件であった。ポジティブな回答では、「観光客による消費により、地域が豊かになる」との回答が最も多く、ネガティブな回答では、「ゴミの投棄等により自然や景観が破壊される」との回答が多く、昨年度と同様の傾向が見られる。〈図表 16〉
- ・「観光客による消費により、地域が豊かになる」と回答は、観光客と接する機会に関わらず、回答比率が高い。〈図表 17〉

観光地域づくりに対して、今後の効果・課題【LA：3 つまで】〈図表 16〉

		【件(%)】			
		令和4年度		令和3年度	
観光地域づくりに対して、今後の効果・課題	全体	101(100.0)		123(100.0)	
	飲食店や土産物店などが増える	29(28.7)		40(32.5)	
	地域の観光以外の産業が盛んになる	29(28.7)		40(32.5)	
	雇用の増加につながる	42(41.6)		58(47.2)	
	観光客による消費により、地域が豊かになる	64(63.4)		68(55.3)	
	歴史的・文化的資源の保存・継承につながる	34(33.7)		45(36.6)	
	東紀州地域のイメージアップにつながる	47(46.5)		51(41.5)	
	自然環境・景観の保全が推進され環境が良くなる	17(16.8)		36(29.3)	
	騒音や交通渋滞などにより、生活環境が悪化する	7(6.9)		8(6.5)	
	ゴミの投棄等により自然や景観が破壊される	19(18.8)		28(22.8)	
	一部の観光客による治安の悪化が心配される	9(8.9)		10(8.1)	
	その他	2(2.0)		3(2.4)	
	回答無し	-		-	

観光客と接する機会【SA】×観光地域づくりに対しての効果・課題【LA：3 つまで】〈図表 17〉

		【件(%)】						
		観光客と接する機会						
		全体	業務の一環で接する機会がある	生活の中で接する機会がある	接する機会ほとんどない	その他	回答無し	
東紀州地域の観光地域づくりに対しての効果・課題	令和4年度	全体	101 (100.0)	25 (100.0)	25 (100.0)	50 (100.0)	1 (100.0)	-
		飲食店や土産物店などが増える	29 (28.7)	5 (20.0)	6 (24.0)	18 (36.0)	-	-
		地域の観光以外の産業が盛んになる	29 (28.7)	12 (48.0)	7 (28.0)	9 (18.0)	1 (100)	-
		雇用の増加につながる	42 (41.6)	10 (40.0)	10 (40.0)	22 (44.0)	-	-
		観光客による消費により、地域が豊かになる	64 (63.4)	16 (64.0)	18 (72.0)	29 (58.0)	1 (100)	-
		歴史的・文化的資源の保存・継承につながる	34 (33.7)	10 (40.0)	9 (36.0)	14 (28.0)	1 (100)	-
		東紀州地域のイメージアップにつながる	47 (46.5)	10 (40.0)	10 (40.0)	27 (54.0)	-	-
		自然環境・景観の保全が推進され環境が良くなる	17 (16.8)	3 (12.0)	7 (28.0)	7 (14.0)	-	-
		騒音や交通渋滞などにより、生活環境が悪化する	7 (6.9)	2 (8.0)	-	5 (10.0)	-	-
		ゴミの投棄等により自然や景観が破壊される	19 (18.8)	5 (20.0)	6 (24.0)	8 (16.0)	-	-
		一部の観光客による治安の悪化が心配される	9 (8.9)	3 (12.0)	2 (8.0)	4 (8.0)	-	-
		その他	2 (2.0)	-	1 (4.0)	1 (2.0)	-	-
	令和3年度	全体	123	30 (100.0)	24 (100.0)	67 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)
		飲食店や土産物店などが増える	40 (32.5)	11 (36.7)	7 (29.2)	22 (24.2)	-	-
		地域の観光以外の産業が盛んになる	40 (32.5)	8 (26.7)	9 (37.5)	22 (24.2)	-	1 (100)
		雇用の増加につながる	58 (47.2)	12 (40.0)	16 (66.7)	30 (33.0)	-	-
		観光客による消費により、地域が豊かになる	68 (55.3)	18 (60.0)	17 (70.8)	31 (34.1)	1 (100)	1 (100)
		歴史的・文化的資源の保存・継承につながる	45 (36.6)	12 (40.0)	11 (45.8)	21 (23.1)	-	1 (100)
		東紀州地域のイメージアップにつながる	51 (41.5)	16 (53.3)	11 (45.8)	23 (25.3)	1 (100)	-
		自然環境・景観の保全が推進され環境が良くなる	36 (29.3)	11 (36.7)	8 (33.3)	16 (17.6)	1 (100)	-
		騒音や交通渋滞などにより、生活環境が悪化する	8 (6.5)	1 (3.3)	1 (4.2)	6 (6.6)	-	-
		ゴミの投棄等により自然や景観が破壊される	28 (22.8)	5 (16.7)	3 (12.5)	20 (22.0)	-	-
		一部の観光客による治安の悪化が心配される	10 (8.1)	1 (3.3)	4 (16.7)	5 (5.5)	-	-
		その他	3 (2.4)	1 (3.3)	-	2 (2.2)	-	-

(8) 東紀州地域の観光地域づくりに対する意見

【紀北町】

東紀州地域は魅力的な観光地であると思うか	あなたは観光地域づくりに ついて関わりたいか	東紀州地域の観光地域づくりに対するご意見がありましたらご自由にお書きください。
そう思う	関わりたい	観光資源は豊富だと思うが、上手く活用できていない印象です。 場所を単体でPRするだけでは、自然環境が壊されるばかりで地域にお金落ちない。素晴らしいスポット×地域にお金落ちる仕組み×地域住民の理解と協働によって、観光客も地域も双方嬉しい結果になるのではないかと考えています。 まずは、地域特性をしっかりと認識し、●●年にはこうありたいという「あるべき姿」を共通認識として、現状の把握と課題の設定をし、関係各所が連携して取り組んでいく必要があると思う。 現在は、目先のことで考えず、やりやすいことをとりあえずやっていますように感じています。外から思うのと、やる側では見えているものが違うとは思いますが、その違いを共有することも大事な気がします。 こういう機会は嬉しいです。ありがとうございます。アンケート結果も興味があります。
そう思う	関わりたい	修学旅行などを泊める200人規模の旅館、ホテルがないので賑やかにならない。 スポーツのまちのうたが全然気が無い。 旅行業を盛り上げる気配が無い。 熊野古道をタダ同然で回らせた価値を持たせることをしない。 銚子川をタダ同然で使わせて汚くさせている罰当たり! ほんとにちゃんと考えたほうが良い。

【尾鷲市】

東紀州地域は魅力的な観光地であると思うか	あなたは観光地域づくりに ついて関わりたいか	東紀州地域の観光地域づくりに対するご意見がありましたらご自由にお書きください。
やや思う	関わりたい	地域を豊かにするには、見る、体験する、泊まるというように、全てをその地域で行えるようにしないとダメだと思います。 熊野古道を歩いて、日帰りだと地域にメリットがない。来てもらえるだけでなくそこでお金を使ってもらえるような仕組みづくりをしてほしいです。
そう思う	どちらかといえば関わりたい	他の市町に比べて、尾鷲市は観光後進地であることから、元々の住民が観光に対して意識が低く感じる。 住民の意識向上にもっと力を入れないと、観光客におもてなしの心が醸成されないと思う。 新たな施設等は、最低限にとどめ、本来ある熊野古道を中心とした、環境の保全整備と、尾鷲での日常生活を非日常と感じてもらえる都市部の人たちの受け入れを強化するのが良いと思う。
そう思う	どちらかといえば関わりたい	東紀州地域は温暖で海の幸、山の幸も多く、JRも通っているし、最低限の日用品は近くで買えるとても暮らしやすい地域だと思います。雇用があれば、もっと住みたい地域になると思います。
そう思う	どちらかといえば関わりたい	尾鷲市の三木里海水浴場ですが、外人のキャンプ客が増え、浜がグチャグチャになりました。自然環境や地元の宿泊業者を守るためにも、キャンプ禁止にしてほしいです。
そう思う	どちらでもない	素晴らしい場所や景色、体験もあるけれど、各市町村毎にわかれてPRしているようで、東紀州一帯をPRした方がいいと思う。あと、宿泊地が少ないからどうしても勝浦とかメインになり、ゆっくり観光してもらえない。 アウトドアブームでの熊野古道散策も、地域で協力して、降りてきた人を迎えるのも、もう少しやってもいいと思う。 大型客船入港で、新宮信用金庫が国道でようこそと迎えていたのが素晴らしい。 せっかく山と海があるのだから、合わせて遊べるアスレチックがあると、子供連れにもいい。子供連れに優しい施設はバリッフリーで年配の方にも優しい施設になるはず。 東紀州は通過点ではなく目的地になるような魅力を持っているはずだから、宿泊してもらい、体験してもらうことが大事。 綺麗な景色が沢山あるけど、車が停められなかったり、整備されてでも草ボーボーだったりもったいない。 あとはSDGsの考えを持って取り組むことが大切です。
そう思う	どちらでもない	尾鷲は、熊野古道を歩く人たちが宿泊する施設と気軽に立ち寄って利用する飲食店が、効率よく整ってない気がする。
そう思う	どちらでもない	人材の教育

【熊野市】

東紀州地域は魅力的な観光地であると思うか	あなたは観光地域づくりに ついて関わりたいか	東紀州地域の観光地域づくりに対するご意見がありましたらご自由にお書きください。
そう思う	関わりたい	今ある自然豊かな環境を大切に、より多くの層の観光客に向けて、アプローチしやすい受け皿をつくるのが大事だと感じています。新しい施設をつくる場合は、他地域の成功事例を十分に学び、リサーチして最高の器をつくってほしいと思います。
そう思う	関わりたい	豊かな自然環境や食文化、世界的遺産など、県内の中でもトップレベルで素晴らしい地域資源を持っている所だと思います。魅力の発信とともに、関係人口の創出、地域の活性化を期待しています。
そう思う	どちらかといえば関わりたい	おもてなしの心が大切になるので個人の意識が大切です。
そう思う	どちらかといえば関わりたい	観光産業は大事だけど、今回みたいにコロナになると大打撃を受ける。やはり、企業を誘致したり 雇用第一をベースに考えないとダメ。
そう思う	どちらでもない	著名な観光地のようなありきたりの魅力ではない魅力(たとえば不便であること)がここにはあると思っています。それを壊さずに旅人を呼ぶことができるならば、ここは唯一無二の旅人の聖地になるのではないのでしょうか。
やや思う	どちらかといえば関わりたい	道路沿いの空き家の老朽化で景観が悪く、また道端雑種地の草、オレンジロード沿いの草が伸び放題で、活性化のない市町村を感じる。(交通事故にも繋がりがねない)
やや思う	どちらかといえば関わりたい	観光客が来られる事は歓迎ですが、地域にあったルール、マナー(ゴミ等)を守って欲しいです。
やや思う	どちらでもない	観光資源はあると思いますが、客を誘致するために線で結んで観光にきてもらう事を広めればどうでしょう。たとえば、バスツアーなら一連で流れて行くじゃないですか。でも、個人になると、ロス時間等が発生しやすい環境じゃないですかね。東紀州って。 具体的にはわからないんですけどね。すみません。
やや思う	どちらでもない	海外のように浜街道や古道などを馬に乗って観光できるともっと集客力が上がると思います。
やや思う	どちらでもない	積極的に進めることが大切であり、地元住民が関心を持つことが重要であると感じた。
どちらでもない	関わりたい	金山町に建設予定の《アグリパーク(仮名)》が、日本中の人々の心を惹きつけ、多くのリピーターを獲得できる、ワクワクする施設になる事を強く期待しています。東紀州が魅力的な地域になる、ラストチャンスと覚悟し、是非取組んで頂きたいです☺️ファイト♥
あまり思わない	どちらでもない	星が綺麗な町としてもPRしてみても良いんじゃないかと思います。

【御浜町】

東紀州地域は魅力的な観光地であると思うか	あなたは観光地域づくりに ついて関わりたいか	東紀州地域の観光地域づくりに対するご意見がありましたらご自由にお書きください。
そう思う	関わりたい	地域の魅力を沢山のひとに気付いて貰いたい。 また、東紀州に来なくては見られない、感じない、体験できないモノを広く知ってもらえる観光事業を展開して欲しいです。
そう思う	どちらでもない	ピネの横のインフォメーションセンターははっきり税金の無駄だとも思う。(トイレがきれいなのはいいが)費用対効果はあまりない。人件費は削れると思う。御浜町に観光資源はないので、ただただ無駄に感じる。広域的で運営してはどうか。
そう思う	-	全国にもっと東紀州地域の観光の良さをPRすべきではないか。
あまり思わない	関わりたい	最近、勤務しているお店に外国の方がいらっしゃることが増えてお話しをしているなかでこちら辺はどうか聞くとみなさん、美しい！(beautiful!)と言ってきて嬉しく思いました。なのでもっと魅力を外国にも発信すべきだし、全国にも発信するといいいと思います。

【紀宝町】

東紀州地域は魅力的な観光地であると思うか	あなたは観光地域づくりに ついて関わりたいか	東紀州地域の観光地域づくりに対するご意見がありましたらご自由にお書きください。
思わない	関わりたい	この地域の過疎化は目も当てられないくらい酷い。20歳すぎまで紀宝町で育ち10年間外で働きUターンしてきたが更に過疎化が進んでおり正直住む場所じゃないと考えてる。今すぐにでも出ていきたい。観光以外全く価値の無い東紀州なのに熊野花火を3年連続で中止したりしてどういふつもりなのか。諏訪花火、長岡花火はやってるんじゃないか？もう老人が多すぎてこんな地域に住む若者がかわいそうである。私の2人の子供も正直他所で育てたい。観光業が多少盛り上がったところで既に手遅れである。